

～生命保険業界で初の受賞～

一般廃棄物のリサイクルへの取組みで東京都千代田区より優秀賞を受賞！

明治安田生命保険相互会社（社長 松尾 憲治）は、2004年8月に竣工した明治安田生命ビルの廃棄物の分別回収、減量やリサイクルへの取組みが評価され、2006年2月6日に千代田区公会堂において千代田区長より「千代田区長賞（優秀賞）」を受けました。

千代田区内の事業用大規模建築物（延べ床面積1,000㎡以上）を所有する約2,400社から、2005年度の調査対象企業257社の実態調査が実施され、千代田区長賞（優秀賞）に選ばれたもので、生命保険業界では初めての受賞となります。

当社では、2004年9月の明治安田生命ビルへの本社機能移転を契機として、ITインフラの環境整備を行なうとともに、職員生産性および消費資源効率の向上を企図した「新ワークスタイル」を導入し、その一環として、「ペーパーレス化と環境配慮」に取り組みました。

今回の受賞は、千代田区の日頃のご指導をもとに、明治安田ビルマネジメント・清掃会社・廃棄物処理会社も参加したテナントを含むビル全体として取り組んだ成果が評価されたものです。

今後も明治安田生命ビル全体として、廃棄物の分別回収・減量やリサイクルを推進してまいります。

明治安田生命の「新ワークスタイル」による「ペーパーレス化と環境配慮」の取組みについて

明治安田生命では、2004年9月の明治安田生命ビルへの本社機能移転を契機として、「新ワークスタイル」を導入し、その一環として、「ペーパーレス化と環境配慮」に取り組みました。

明治安田生命ビルへの本社機能移転前の取組み

- ・明治安田生命ビルへの本社移転前年度のリサイクル率は、54%（明治生命館）に留まっていたため、2004年4月より環境ワーキンググループを立ち上げ、廃棄物の分別促進・リサイクル率80%を目標に取り組みました。

明治安田生命ビルへの本社機能移転後の取組み

- ・明治安田生命ビルへの本社移転後は、テナント・清掃会社・処理会社等の関係者と緊密に連携し、廃棄物の分別回収、減量やリサイクルに取り組み、テナントにも、ビル共通の専用リサイクルボックスを貸出し、紙類の分別徹底を依頼いたしました。
- ・清掃会社・処理会社とは、打合せを定期的に行い、計量データ等から問題点の抽出と改善を行なっております。
- ・明治安田生命では、パソコン会議の導入等による紙資料削減により、紙使用量を新ビル移転前と比べて約30%削減するとともに、グリーン購入として、廃棄した書類を原料に製造したトイレットペーパーを導入いたしました。
- ・また、千代田区清掃事務所からご指導いただいた事項も関係者で情報共有し、改善に活かしてまいりました。

取組みの成果

- ・上記の取組みの結果、明治安田生命ビル全体のリサイクル率は82.4%、うち明治安田生命部分が93.3%と大幅なリサイクル率の向上を実現することができました。

以上